授業科目　ディメンチア・ケア

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	看護
袖山　悦子	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	○

【概要・一般目標：GIO】

認知症のある人が尊厳をもって生活するための看護の役割について認識を深める。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．認知症のある人を支援する看護者としての倫理観を養う。
2．認知症のある人を擁護するシステムを知る。
3．疾患の特徴と予防・治療に関する知識を得る。
4．認知症のある人とその家族の生活上の困難に関する応対について考察する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	認知症のある人への看護者としての倫理的態度	1	講義
	認知症のある人を取り巻く社会状況と擁護システム	1,2	講義
	疾患の特徴と予防・治療	3	講義
	認知症の症状とその応対（１）	1,3,4	講義
	認知症の症状とその応対（２）	1,3,4	講義
	認知症高齢者の終末期における看護　/　チームケア	1,2,4	講義
	npo 活動の紹介	1,2,4	講義
	まとめ	1-4	講義

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	
参考書	適宜提示する。
その他の資料	

【評価方法】

レポート：70%　　授業参加状況（発言など）：30%　　出席状況：若干

【履修上の留意点】

１～３年次での老年看護学の科目内容を復習して履修すること